

議会だより 2025 春 No.115

発行：初山別村議会

編集：議会報発行特別委員会

令和7年5月発行

提出議案と審議結果

議案番号	案 件 名	結果
同意第1号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意
議案第10号	非常勤の特別職員の報酬及び費用弁償支給条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第11号	育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び次世代育成支援対策推進法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決
議案第12号	初山別村犯罪被害者等支援条例の制定について	可決
議案第13号	村営住宅建築工事（繰越）請負契約の締結について	可決
議案第14号	令和6年度一般会計補正予算（第7号）	可決
議案第15号	令和6年度国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可決
議案第16号	令和6年度介護保険特別会計補正予算（第4号）	可決
議案第17号	令和6年度簡易水道事業会計補正予算（第4号）	可決
議案第18号	令和6年度農業集落排水事業等会計補正予算（第4号）	可決
議案第19号	令和7年度一般会計予算	可決
議案第20号	令和7年度国民健康保険特別会計予算	可決
議案第21号	令和7年度介護保険特別会計予算	可決
議案第22号	令和7年度後期高齢者医療保険特別会計予算	可決
議案第23号	令和7年度初山別村立診療所特別会計予算	可決
議案第24号	令和7年度簡易水道事業会計予算	可決
議案第25号	令和7年度農業集落排水事業等会計予算	可決

3月定例会

3月議会定例会は、3月5日・6日の2日間にわたり開かれました。村長提出の議案は、令和7年度一般会計、各特別会計及び各事業会計の予算案をはじめ、条例の一部改正、一般会計、各特別会計及び各事業会計の補正予算など17件で、いずれも審議の結果、原案どおり同意・可決されました。一般質問では、三谷議員が村政の執行について、教育長の考えをただしました。

同 意

■固定資産評価審査委員会委員

初山別村字豊岬

中 塚 勝 氏

(再任)

初山別村字初山別

永 井 正 喜 氏

(再任)

条 例

■非常勤の特別職員の報酬及び費用弁償支給条例の一部を改正する条例

↓鳥獣被害対策実施隊員の報酬額を改正。

■育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び次世代育成支援対策推進法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

↓育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律等の改正に伴う改正。

■初山別村犯罪被害者等支援条例

↓犯罪被害者等支援を総合的に推進するため制定。

そ の 他

■村営住宅建築工事（繰越）請負契約の締結

・契約金額

8,327万円

・契約相手

初山別・道北特定建設

工事共同企業体

補 正 予 算

■一般会計

↓3,209万5千円を減額し、28億0,397万9千円に。

【一般管理費】

■高場議員

道からの派遣職員の職務と効果は。

■加藤総務課長

職務は、ICTを活用した村づくり。

■佐藤企画振興室長

効果は、ICTを活用した課題解決として、水道スマートメーター、デジタルを活用した防災対策。

■農業振興費

■高場議員

農地流動化加速的推進事業補助金の利用がな

かった理由は。

■寺崎経済課長

合理化事業の利用がなかったため。

【道路除雪費】

■鎌田議員

災害時に大型車が入れる状態の確保が必要では。

■寺崎経済課長

適切に対応したい。

【ふるさと応援寄附金】

■高場議員

企業版ふるさと納税公表はどうなっているか。

■佐藤企画振興室長

公表、非公表は企業で選択し公表は村ホームページで実施。

■国民健康保険特別会計

↓3,013万7千円を減額し、1億8,647万7千円に。

■介護保険特別会計

↓1万6千円を追加し、2億1,689万5千円に。

■簡易水道事業会計

簡易水道事業収益

↓180万2千円を減額し、1億9,365万6千円に。

簡易水道事業費用

↓180万2千円を減額し、1億9,485万7千円に。

■農業集落排水事業等会計

農業集落排水事業等収益

↓118万3千円を減額し、1億5,303万9千円に。

農業集落排水事業等費用

↓118万3千円を減額し、1億7,740万6千円に。

意 見 書 案

■ガバメントクラウド利用料を地方公共団体が負担することに對して財政支援を求める意見書

提出者 加藤 一裕 議員

賛成者 長谷川幸廣 議員

賛成者 三谷 博子 議員

臨 時 議 会

★第1回臨時議会

(1月23日)

■高齢者生活福祉センター改修工事請負契約の変更

↓契約金額2億3,650万円を2億4,244万円に変更。

■職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

↓人事院勧告に伴い、給料表、期末・勤勉手当を引き上げ。

■議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

例 ↓職員に準じ、議員の期末手当を引き上げ。

■特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

例 ↓職員に準じ、村長、副村長、教育長の期末手当を引き上げ。

■フルタイム会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例

例 ↓職員に準じ、給料を引き上げ。

Q 利用しやすい図書室 本の分類をしては



三谷 博子 議員

A 環境整備のため 分類の見直しが必要と考える

図書室の利用について

議員 初山別村自然交流センター内に設置されている図書室には、平日を含め月2回の土曜開放もあり、少人数ながら地元住民や小中学生、園児の利用がみられます。

利用者側からみますと、目当てとする本を探すにも、それに関連する本を探すにも、又、本をあるべき場所に返すのも、ラベルを見てもわかりづらく時間がかかり、利用しづらいのが現状です。

図書司書の配置が無いので試行錯誤するのもかも知れませんが、子供達や住民の知識や学びの環境を整える為、大まかな分類だけでもやってみてはどうか伺います。

教育長

現在、自然交流センター図書室では幼児・児童書から図鑑までの様々な分野に属する約1万冊の蔵書を管理し、幼児から高齢者までの住民ニーズに対応するため、蔵書管理を行っているところであります。また、図書室の開館状況につきましては平日の自

然交流センター開館時間及び月2回の土曜日図書開放により、利用者の利便性の向上を図っているところであります。しかし、年々利用者数は減少しており、令和5年度においては年間約300名の利用と500冊弱の貸出数となっておりま。読書活動は、世代を問わず、知識・教養・読解力・表現力・想像力・思考力を養い、また、自ら学ぶ楽しさや知る喜びを感じつつ、自発的に学ぶことができる重要な生涯学習のひとつであります。教育委員会では読書活動を推進するため、読み聞かせボランティア「ぼつかぼか」さんの協力を得て幼児を対象にしたブックスタート事業や読み聞かせ会を実施しているほか、豊岬地区では個人文庫と定期的に移動図書を行い、地域住民の皆さんの読書の機会を確保する活動を実施しております。住民の皆さんの「本」にふれる機会創出や、図書室の利用環境を改善するため、令和3年度から4年度にかけて、3つの取組を実施しております。一

つ目は、新刊の定期購入として2カ月に一度、利用者が希望する図書をはじめ、様々な分野の図書約30冊を購入し、年間約150冊の新刊を購入し、その都度、広報お知らせ版にて新刊入荷のお知らせをしております。二つ目は、利用者のプライバシー保護のため、それ以前は図書貸出時に貸出カードへ氏名を記入する形で運用していたものを希望者に登録者カードを発行し、氏名記入をせずに借りられる方法を選択できるように改善を行っております。三つ目は、配架分類の整備を、配架とは一定の方式に基づいて本を並べるとい意味ですが、この配架分類を令和3年度から令和4年度の2か年度で実施しております。

ご指摘のとおり、それ以前の配架状況は分類も曖昧で、探しにくい状況であったことから、読み聞かせボランティア「ぼつかぼか」さんの協力を得ながら、見出し仕切板も含めた分類ごとの配架及びラベルを分類ごとに色分けし、蔵書の分類整備を行ったところであります。しかし

ながら、現在の図書室の状況を鑑みますと、配架分類については整備済みではあるものの、利用者に対する書籍までの誘導方法に改善の余地があり、配架書籍の配置図を掲示するなどの方法により配架書籍と利用者誘導を一体的に捉えた図書室の環境整備が必要であると考えられているほか、配架分類の一部見直しが必要であると考えております。

教育委員会としましては、今後も住民の皆さんのニーズを把握した図書室の環境整備を継続実施し、生涯学習環境の確保のため努力してまいりたいと考えておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

一問一答

議員

本の配置のわかるもの、また分類ナンバーのラベルは全国共通のものを貼ってほしいが。

教育長

案内板により配置箇所がわかるよう改善したい。分類のラベルについては今後検討したい。

令和7年度 各会計総額

33億1,956万7千円の予算を可決

(事業会計は支出額による)

スマート農業推進事業
村民プール改修工事

1,512万8千円計上
4,410万円計上

予算審査
特別委員会

予算審査特別委員会は、3月5日、6日にわたり、令和7年度各会計予算を審議し、全ての会計を全員賛成で原案どおり可決しました。



齊藤 委員長

主な質疑

総務費

○一般管理費
鎌田委員

職員研修助成金、良いことと思うが5万円という額が妥当か。

▲加藤総務課長
グループを作り研修を

行うもの。他の研修については旅費の中でみている。

○企画費

高場副委員長

村ホームページ運用保守委託料の内容は。

▲佐藤企画振興室長

4月からの改修後のホームページに係るサーバー等の管理委託料。

○自治振興費

高場副委員長

ふるさと応援記念品を増やす予定は。

▲加藤総務課長

従前にしよさまるピンバッチ、ぬいぐるみ、冬野菜を追加予定。

○地域おこし協力隊事業費

高場副委員長

地域おこし協力隊の人数等は。

▲佐藤企画振興室長

2名退任となり3名でのスタート。募集を現在フリーミッシュン型1名、特化型2名行っている。

民生費

○後期高齢者医療費

高場副委員長

後期高齢者健診未受診者対策委託料、未受診何

%で何をするのか。

▲小川住民課長

受診率は26.2%、受けられていない方へ勧奨事業を行う。

○地域公共交通対策事業費

高場副委員長

しよさまる号の利用率の減について活用を高める取り組みが必要では。

▲小川住民課長

人員確保を含め利用しやすい方法を委託事業者と協議、検討をしたい。

○老人福祉費

三谷委員

高齢者等除雪費助成金の昨年度の実績は。

▲小川住民課長

令和5年度の実績は5件となっている。

○労働諸費

鎌田委員

初山別事業協同組合の現状について。

▲寺崎経済課長

令和6年4月は派遣職員2名体制でスタートしたが、年度内に1名退職1名採用し、現在は2名体制となっている。

○農業振興費

高場副委員長

スマート農業推進補助金について、農業者が個々に購入するものか、共同で購入するものか。

▲寺崎経済課長

個々購入、共同購入のどちらの農業者もありません。購入についての要件は付けておらず効率的、有効性をもって使用していただきたい。

○加藤委員

J Aのものが創る新たなつながりイベント実行委員会の内容は。

農林水産業費

○農業振興費

高場副委員長

管内の農業や農畜産物、観光や漁業などの魅力を発信し、関係人口を創出するイベントを開催する。

▲寺崎経済課長

有害鳥獣捕獲従事者育成支援助成金について狩猟免許を2人、3人が取得しても対応可能か。

▲寺崎経済課長

当初予算計上では、新規1名、更新5名としております。ハンター育成は喫緊の課題となっているので、他に取得者が出

た場合は補正により対応します。

○農林水産物直売所運営費

高場副委員長
しよさまる型のたい焼きについて、具体的な検討状況は。

▲寺崎経済課長

中身のあんについては、地産地消で検討している。今後は試作品を作り様々な意見をいただきながら村の特産品として定着するように取り組んでいきたい。

土木費

○公園費

●加藤議員

公園遊具設置に係る工期について

▲寺崎経済課長

令和6年度は手続きに時間がかかり設置が秋頃となつてしまつたが、令和7年度については、可能な限り早めに手続きを行い夏には設置できるように進めていきたい。

●三谷委員

学校裏の中庭に遊具を設置する計画はないのか。

▲寺崎経済課長

小学校裏地を山手公園

に用途変更し子ども達の遊び場を確保しよう計画している。用地の編入手続き終了後の令和8年度に遊具の設置を検討している。

★議長所感

令和7年度予算審査特別委員会、様々な見地から一般会計を中心として各個人の意見が出されたと思ひます。村の財政については、今後3年間は償還金が増えるが、何とか10%を切る実質公債費で推移する見通しであるという事で、大変安心しているところで

す。また来年度の予算は、令和6年度対比で4.7%の減という事で緊縮型の予算になつたなと思つております。そのような中でソフト事業にも地方債を充当し、様々な面で創意工夫をされているところが垣間見られます。しかし、物価高騰、資材費の高騰、そういうものを考えますとこれから大き

な投資は非常に危険だと思ふわけでございます。またガバメントクラウドあるいは岬温泉の委託料、徐々に価格が硬直化している、今後どのような運営をしていくのかという点では、今までの概念を変えて様々な事業も見直しをする転機となつていられるかと思ふところがございます。やはり施設にお金をかけますと、維持、修理費がかさみます。まして人口減の中で施設が増えるということ、やはりこれからは人

にお金をかける時代、特に人材を発掘することが重要で、昨年、山梨県に議会での行政視察に行つたわけでございますが、一人の人間がある一定の集落を変えて賑わいのある所にしたと、人が財産というのには非常に貴重だなど、そういった意味ではこれからの人づくりに特化した、地方創成交付金がどれだけ出るかわかりませんが、そういうものを人に特化したものに役立てて、より良い村づくりにしていただきたいと思ひます。

議会のうごき

2 月	
4	管内市町村長と議長との意見交換会（議長）
7	北海道後期高齢者医療広域連合定例会（議長・札幌市）
13	例月出納検査（監査委員）
13	北海道後町村議会議員公務災害補償等組合議会議定例会（議長・札幌市） 北海道町村議会議長会理事会（議長・札幌市）
17	北海道町村議会議長会臨時総会（議長・札幌市）
19	議会運営委員会（委員長外委員全員及び議長）
21	羽幌町外2町村衛生施設組合議会議定例会（高場議員・羽幌町） 北留萌消防組合議会議定例会（齊藤議員・羽幌町）
26	議会全員協議会（議長外議員全員）
3 月	
5・6	第1回定例会（議長外議員全員） 予算審査特別委員会（委員長外委員全員及び議長）
11	例月出納検査（監査委員）
19	議会改革特別委員会（委員長外委員全員）
4 月	
15	例月出納検査（監査委員） 議会報発行特別委員会（委員長外委員全員）

編集後記

新年度は村のイメージキャラクター「しよさまる」による更なる村おこしが期待されます

昨年十一月、子ども議会での中学生の提案を受けて開発されつつあるのが「おやき」です。村の特産品が増えるのは楽しみですね。

新グッズとしては、「しよさまるのぬいぐるみ」がともしびで発売されます。バッヂ「ゴールデンしよさまる」はすでにあります。

今年「しよさまる君」が各所に出てきてくれて、皆さんの心を☆ほんわか☆させてくれることでしょうか。

（文責・高場 志津子）

議会報発行 特別委員会

- 委員長 齊藤 勝博
- 副委員長 三谷 博子
- 委員 高場志津子
- 委員 加藤 一裕